



東っ子くらし通信

「生徒指導通信」 第8号

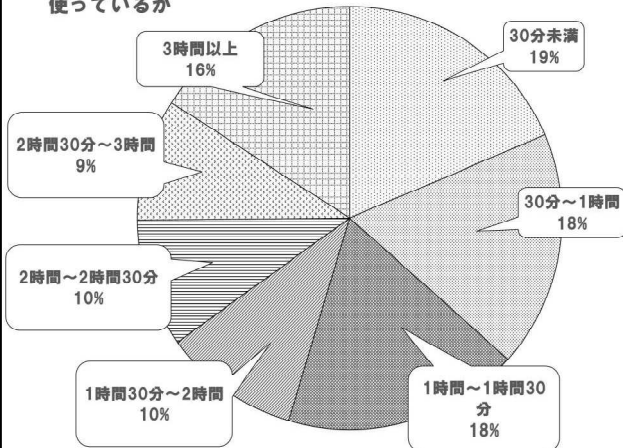
2月4日（金）

宇土市立宇土東小学校 生徒指導部

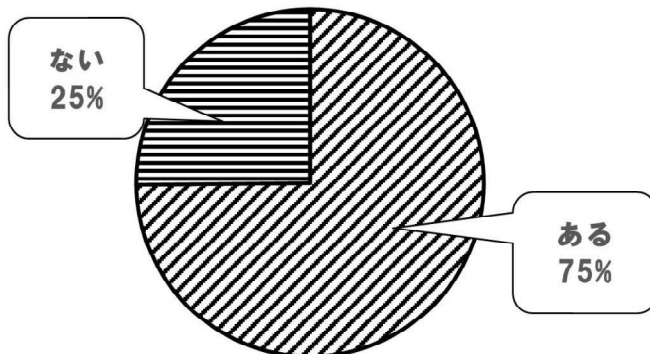
心のアンケート結果から

先月も掲載しましたが、昨年12月に実施した「心のアンケート」の結果から分かる本校の情報機器等の利用についての実態・傾向についてお知らせします。（3～6年児童の結果です。）

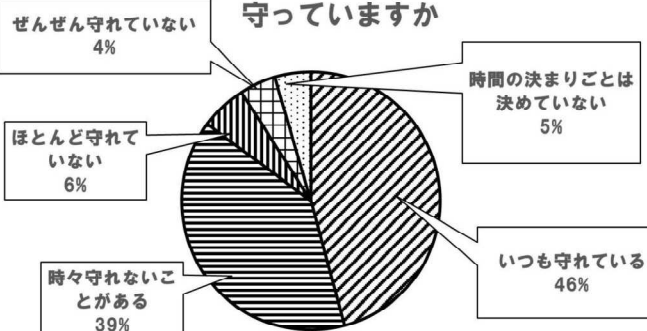
情報通信機器を1日（平日）におよそどのくらいの時間使っているか



家庭で自由に使える情報通信機器で、家庭での決まり事（ルール）はありますか



22時から5時まで使わないというルールを守っていますか



情報通信機器を平日に2時間以上利用している児童が35%となっており、平日の利用時間が多い傾向にあります。また、情報通信機器利用の決まり事（ルール）については、ほとんどのご家庭で設定されているようです。しかし、その決まり事（ルール）をきちんと守れていない児童が約半数いるようです。近隣の学校では、SNSやネットゲームに関わるトラブルも増えてきているようです。本校の児童についても例外ではありません。児童が、犯罪やトラブルに巻き込まれることなく、上手に情報通信機器を利用できる3つのポイントを紹介します。

①ペアレンタルコントロールを活用する

児童の利用状況を保護者が把握したり、安全管理を行ったりする仕組みです。ゲームのプレイ状況を確認したり、時間の長さや時間帯を調整したり、課金の制限等を行ったりすることができます。児童の利用状況に応じてうまく活用しましょう。

②フィルタリングを利用する

うっかり、あるいは故意に危険なサイトにアクセスしないようにコントロールしてくれる機能です。児童の年齢や使い方によりレベル設定ができます。

③家庭でルール作りをする

ルール作りは、保護者の一方的な押しつけではなく、児童と一緒に、利用目的や利用場所・時間帯を話し合っ規則を決めることが大切です。また、そのルールは、成長とともに少しずつ改定していくことも必要です。それから、ルールやマナーを守る習慣を身につけさせましょう。もし、トラブルがあったら、児童が一人で抱え込まず、すぐ周りの大人に相談できるよう、普段から児童と話し合っておきましょう。

※（参考：岡山県井原市大江小学校 生徒指導通信）

※裏面に、「フィルタリング」についての詳しい資料を載せています。ぜひご一読ください。

☆2月の生活目標

元気な体をつくろう

◆帰宅時刻の目安

午後5時までには家に帰り着くようにしましょう。